

山口 敏子 議員



## 有事に避難所となるスポーツ施設に、エアコン設置を

問

市内スポーツ施設設備の充実について聞く。

(1) 十四山スポーツセンターで中学生のバスケット大会が行われたとき、酷暑のため、アリーナ席で気分が悪くなった応援者があった。車いすを用意したが、アリーナ席が階段状で運び出せず、(担架あれば)クーラーの効く所で休むなど、手当てができたかもしれない。その人は救急車で搬送された。

市内にアリーナ席のあるスポーツ施設に、担架は置いてあるか。

(2) 東日本大震災の体育館での避難生活は、暑さで想像を絶する状況で、空調設備がない段ボールで仕切られた空間は、涼を取るのがうちわだけで、被災者のこ

とを思つと、本当に胸が痛んだ。

市の指定避難所には、スポーツ施設も入っており、もしものときはそこで生活することになる。

温度計と救護設備、空調設備の設置が進められたらいいと思うがどうか。

## 天井落下予防を優先したい

答 生涯学習課長

(1) 屋内で運動可能な施設は、①総合社会教育センター総合体育館、②市立武道場、③白鳥および南部コミュニティセンター、④十四山スポーツセンター、⑤十四山体育館、⑥十四山公民館講堂、⑦小中学校体育館、⑧総合福祉センター多目的

ホールである。

そのうち空調設備は、①総合体育館の多目的室、③の多目的ホール、④の第2アリーナ、⑥、⑧が冷暖房可能となっている。

担架の設置は、中央公民館と総合体育館、十四山スポーツセンターに各1基設置してある。

質問の十四山スポーツセンターは担架はあったが、利用に至らなかったことに深くお詫びする。

今後は未設置施設に順次配置し、設置場所を表示し、改善を図りたい。

答 市長

(2) 小中学校の耐震化は、22年度までにすべて完了した。避難施設の天井の落下(予防)に対し、24年度から予算を立て、施設を改修していきたい。

ほとんどのスポーツ施設は、空調施設を設置していないが、多額の経費が必要なくとも承知の通りである。まず建物の安全を優先順位とし、総合的に考えていきたい。

温度計設置は実施していきたい。



担架 (十四山スポーツセンター)